

## 包装機械－軽量化と新次元へ



駆動側・被駆動側どちらであっても機械を衝撃や過負荷から保護しなければいけないことには変わりありません。

ハイテクな素材と特殊コーティングを施した表面を組み合わせることで、従来のカップリングよりも重量最大70%を削減することを可能にしました。慣性トルクが小さいと、より高い回転速度を実現することができると同時に、それぞれの部品における負荷を低減できます。